



丸岡孝文議員

問

物価の高騰による市民の経済的負担の軽減と消費の低迷への支援策は。

答

物価高騰が市民生活全般に影響を及ぼしていることを勘案し、臨時交付金の詳細が判明次第、支援策の実施を検討する。

副市長の選任について

問

副市長の選任にかかる市民の関心は非常に高く、市長への期待の表れと言える。

感染症対策や災害対応など課題が山積する中で、副市長不在の市政運営が懸念されているが今後の考えは。

答

関係機関等の意見も伺いながら本定例会での提案に向けて調整していたが、今しばらく時間を要する見込みであり、なるべく早い段階で提案できるように進めていく。

カーボンニュートラルへの取組みについて

問

自宅に太陽光発電設備のある方は、作った電気を自宅で消費する自産自消への関心が高いと想像する。再エネ電気利用はCO2排出を激減させ、カーボンニュートラル達成への後押しとなる。蓄電池設置に対する支援を行うべきと考えるが、市の考えは。

答

昨今、太陽光発電の電気を売電するより自家消費する方が利点があり、蓄電池の需要が増していると捉えている。今後、自家消費型の太陽光発電や蓄電設備の導入を進めていきたいと考えており、整備費用や採算性などを考慮しながら手法を検討していく。

質問した項目

- 国葬への市としての対応について
- 副市長の選任について
- わいわいランチ敬老月間について
- 物価高騰への対策について
- カーボンニュートラルへの取組みについて
- 参議院議員通常選挙について



録画配信はこちらから

丸岡 孝文 議員（無会派）

質問時間 45分



問

医療の充実を今後どのように進めていくのか、施策の内容は。

答

令和6年度からの医師の働き方改革により医師確保が厳しくなる見込みだが、これまで以上に、広く情報の発信と収集に努め、取組みを強化していく。

教育方針について

問

教育執行方針における「情報活用能力とコミュニケーション能力の育成」について、教育長は現状をどのように捉えて進めていくのか。

答

ICT機器の使用頻度や重要度が高まっていく見込みであり、準備を進めているICT支援員による授業支援等を活用しながら、情報モラルやネットリテラシーの教育を含めたさらなる授業内容の充実と、個別最適化された創造性を育む

学校統合について

問

小学校のクラス人数の適正化に向けて、尾去沢小学校は近いうちに花輪小学校と統合すると考えて良いか。また、具体的な計画はあるか。

答

平成28年2月に鹿角市立学校等再編計画を策定し、令和2年度末に小中学校の再編が完了した。現在、具体的な計画はないが、少子化の進行に伴い、学校規模の適正化を慎重に検討していく。

質問した項目

- 市民アンケート実施結果について
- 教育方針について
- 学校統合について
- 災害対策について



録画配信はこちらから

児玉 悦朗 議員（鹿真会・公明）

質問時間 45分